

2021年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
選択ダンススキル1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	Sho-Co			実務経験	有	職種	プロダンサー				
授業概要											
この科目ではステップやコンビネーションを理解し、毎回テーマに沿った振付を通してHIP HOPの表現力を磨きます。またリズムトレーニングやステップトレーニングを行い、振りを踊るうえでの基本的ステップを習得します。トリートダンスの基礎力・表現力と音楽への知識を高め、ダンス力の向上を目標とします。毎回の授業でより完成度の高い作品を作成するのが目標です。											
到達目標											
この科目では基礎を身に付けた上でHIPHOPのフィーリングをしっかりと理解する事を目標とします。ストレッチ、体幹トレーニング、アイソレーションやリズムトレーニングなど基礎技術をしっかりと生かした上でより高度な表現を修得します。授業は各回完結で毎回違った振付を練習するので、そのたびに対応できる应用能力を身に付けることも目標です。振付だけでなく構成まで考えた表現を学びます。											
授業方法											
ストレッチ、アイソレーションを通して体の動き理解するよう指導します。毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得します。各回の内容を体得できる内容で進め、必要に応じてフリースタイルなどの応用も実施します。学生が自主的に練習をしてレッスンに参加することが望まれます。											
成績評価方法											
試験・課題 50％ 試験と課題を総合的に評価する 平常点 50％ 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ。振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	HIPHOPについての理解を促す実技演習										
第2回	ストレッチ、アイソレーション										
第3回	ストレッチ、アイソレーション、リズムトレーニング										
第4回	曲に合わせてのリズムトレーニング、コンビネーション										
第5回	短い振付による動き（HIP HOP）										
第6回	短い振付による動き（日本語HIP HOP）										

2021年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
選択ダンススキル1	
第7回	短い振付による動き・発表
第8回	テクニック＋ルーティーン
第9回	テクニック＋ルーティーン、コンビネーション
第10回	短い振付による表現、コンビネーション
第11回	長い振付による表現方法の学習（リズム、ステップ、コンビネーション）
第12回	振付による表現（発表準備、踊り込み）
第13回	応用コンビネーションの振付を用いて技術レベルを確認し、各自の強み・弱みを把握する
第14回	実技レベルチェックに関する振付を覚え、試験に備える
第15回	オーディション形式のレベルチェックを行い、実践に活かせるようにする